

ANAホールディングス株式会社

2015年3月期 決算説明会

代表取締役社長
片野坂 真哉

上席執行役員
平子 裕志

2015年4月30日



目次

【第1部】

. 2014年度決算・2015年度業績予想

2014年度決算・2015年度業績予想(概要)	P. 4
2015年度航空輸送事業計画(概要)	P. 5
2015年度航空輸送事業計画(国際線事業)	P. 6
2015年度における主な取り組み	P. 7
価値創造目標	P. 8

【第2部】

. 2014年度決算(詳細)

業績ハイライト	P. 10
連結決算概要	
経営成績	P. 11
財政状態	P. 12
キャッシュフロー	P. 13
セグメント別実績	P. 14
航空事業	
収入・費用	P. 15
営業利益増減要因	P. 16
国内旅客事業	P. 17 - 18
国際旅客事業	P. 19 - 22
国内貨物事業	P. 23
国際貨物事業	P. 25 - 26
LCC事業	P. 27
航空事業以外のセグメント	P. 28

. 2015年度業績予想(詳細)

2015年度通期業績予想	
連結業績予想	P. 30
セグメント別業績予想	P. 31
航空事業 収入・費用予想	P. 32
計画前提(旅客事業)	P. 33
計画前提(貨物事業)	P. 34
連結バランスシート(計画)	P. 35
連結キャッシュフロー(計画)	P. 36
燃油・為替ヘッジの進捗状況	P. 37
2014年度 為替変動による収支への影響	P. 38
2015年度 為替変動による収支感応度	
コスト構造改革と航空事業ユニットコスト	P. 39

. 補足資料

運用航空機数	P. 42
国際旅客 方面別実績(構成比)	P. 43
国際貨物 方面別実績(構成比)	P. 44

【第1部】 . 2014年度 決算 ・ 2015年度 業績予想



2014年度 決算 ・ 2015年度 業績予想 (概要)

(2014年度) 過去最高の売上高を確保、計画を上回る大幅な増益を達成

(2015年度) 現行の中期経営戦略に基づいて単年度計画を着実に実行、引き続き成長戦略を展開

(単位:億円)	2014年度 決算			2015年度 業績予想	
	通期	前年差	計画差	通期	前年差
売上高	17,134	+ 1,433	+ 134	17,900	+ 765
航空事業	14,846	+ 1,202	154	15,450	+ 604
営業利益	915	+ 255	+ 65	1,150	+ 234
航空事業	816	+ 163	+ 36	1,040	+ 223
営業利益率	5.3%	+ 1.1%	+ 0.3%	6.4%	+ 1.1%
当期純利益	392	+ 203	+ 42	520	+ 127
EBITDA	2,228	+ 207	41	2,520	+ 291
1株あたり当期利益	11.24円	+ 5.83円	+ 1.21円	14.88円	+ 3.64円
1株あたり配当	4円	+ 1円	-	5円	+ 1円

【2014年度 決算】

○ 中期経営戦略の初年度として計画を上回る業績

- 主力の航空事業が増収に大きく貢献
- 年度計画を上回る「コスト構造改革」を達成

現行戦略の継続

【2015年度 業績予想】

○ 過去最高の利益水準と増配を目指す

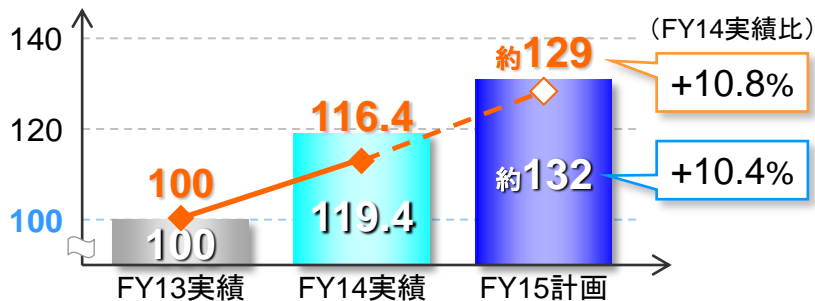
- 現行戦略での計画値から利益目標を上積み
- 株主資本効率の向上を追求

2015年度 航空輸送事業計画 (概要)

【国際線・貨物】生産量拡大の継続による競争力向上を追求 / 【国内線】「需給適合」を更に深化

生産量・需要の推移 (FY13実績=100)

国際線

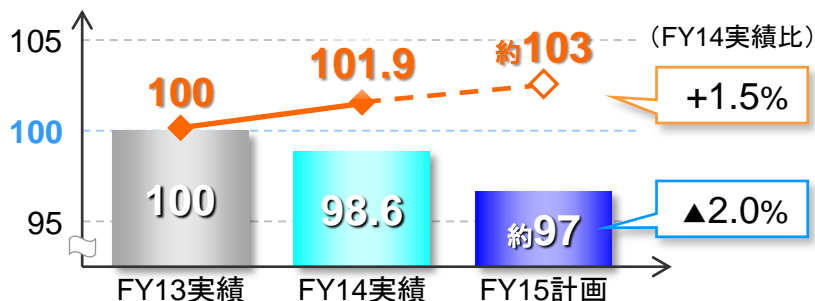


2015年度 計画のポイント

首都圏空港デュアルハブ機能を更に強化

- (羽田) 国際線ネットワークの競争優位性を維持
日本発着需要を対象に市場での定着を図る
- (成田) アジア・北米方面のネットワークを拡大
三国間需要の取り込みを強化

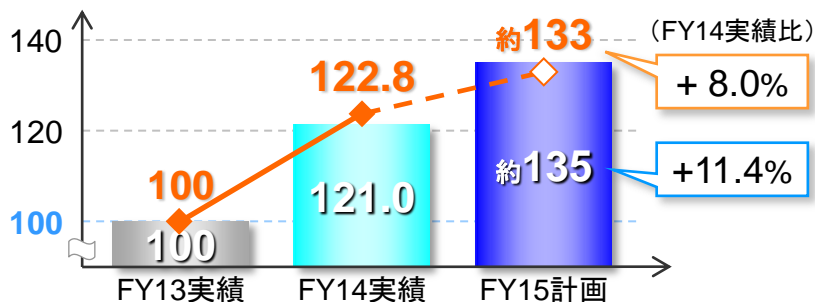
国内線



生産量抑制を継続しながら収益力を堅持

- プレミアムクラス・特割・旅割の運賃改定
- 新たなフリートマネジメントモデル「ピタッとフリート」の導入による戦略的な「需給適合」

貨物
(国際線)



ネットワーク競争力を更に向上

- 貨物専用機によるアジア地域への就航拡大
(FY15期初:10機→FY15期末:12機予定)
- 「コンビネーションキャリア」としての競争力を発揮
(アジア・太平洋地域での堅調な需要を取り込み)

■ 座席キロ・有効貨物トンキロ (ASK) (ATK)
 — 旅客キロ・有償貨物トンキロ (RPK) (RTK)

2015年度 航空輸送事業計画 (国際線事業)

成田発着路線を中心にネットワークを拡充、接続機能を強化して三国間需要の取り込みを強化

首都圏空港の「デュアルハブ機能」を強化
アジアにおける国際線事業の競争力を向上

羽田 で最大の
国際線ネットワークキャリア

ネットワーク拡充により
成田 の接続機能を強化

ANA便の就航地

- 羽田発着路線
- 成田発着路線
- 羽田・成田発着路線

アジア - 北米間の接続需要

新規開設 (6/12~)

成田 - ヒューストン

増便 (7/17~)

成田 - ホノルル

米国南部・メキシコ
中南米との接続需要
(アライアンス活用)

増便 (3/30~)

羽田 - 香港

増便 (8/1~)

成田 - バンコク

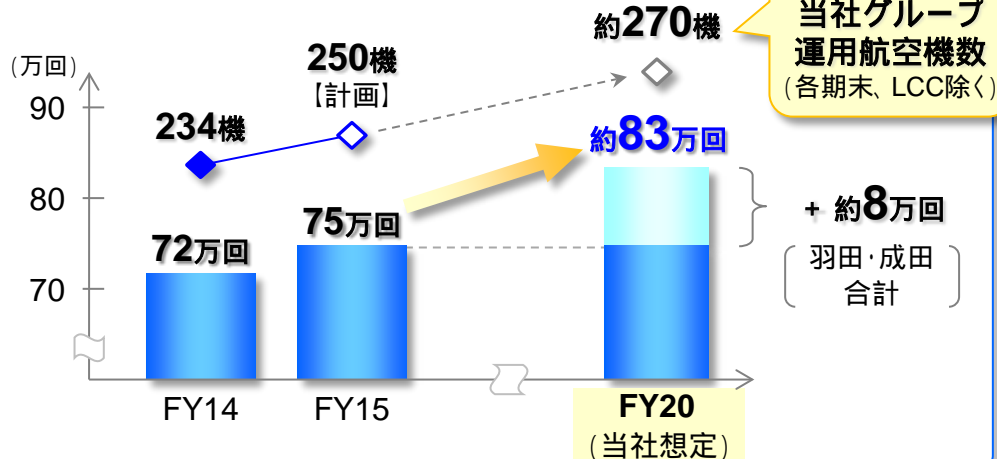
新規開設 (9/1~)

成田 - クアラルンプール

増便 (6/11~)

成田 - シンガポール

首都圏空港の発着枠 (増加イメージ)



2015年度における主な取り組み

財務基盤の健全性を維持しながら、成長戦略を推進

事業戦略

グループの成長

持株会社としての
マネジメント機能

経営基盤の安定化

財務戦略

A. 航空事業

1. 国際線：成田発着路線の拡大
2. 国内線：生産量抑制を継続
3. 貨物：フレイターネットワーク拡大
4. LCC：バニラエアの黒字化

B. 航空関連事業

1. 受託事業の増加(空港ハンドリング等)
2. パイロット訓練事業の収益貢献
3. 航空機整備事業(沖縄)の設立準備

C. 旅行事業

1. 付加価値の高い旅行商品の販売拡大
2. 訪日需要の取り込み強化

D. 商社事業

1. 訪日客の旺盛な消費需要を取り込み
2. アジア域内での新規ビジネス展開

E. 航空機の導入計画(2015年度)

B787シリーズを国際線に積極投入

導入	+ 24機
B777-300ER	+ 2機
B787-8 / B787-9	+ 12機
B737-800	+ 5機
他	+ 5機
退役	▲ 8機
増減	+ 16機

F. 燃油サーチャージの制度変更

為替市況も加味した制度への変更

G. 格付対応

信用格付け向上への取り組み

H. コミットメントラインの増額

収支変動リスクへの対応力向上

I. 航空機調達手段の多様化

バランスシートやキャッシュフローへの影響を加味した最適調達手段の追求

J. 市況変動リスクへの対応
(燃油・為替ヘッジ)

国際線事業の拡大に伴う収支構造の変化を踏まえた適切なリスクマネジメント

価値創造目標

中期経営戦略の初年度として計画をアウトパフォーム、経営のスピードを加速して価値創造を推進

「'14-16 中期経営戦略」('14.2 策定)

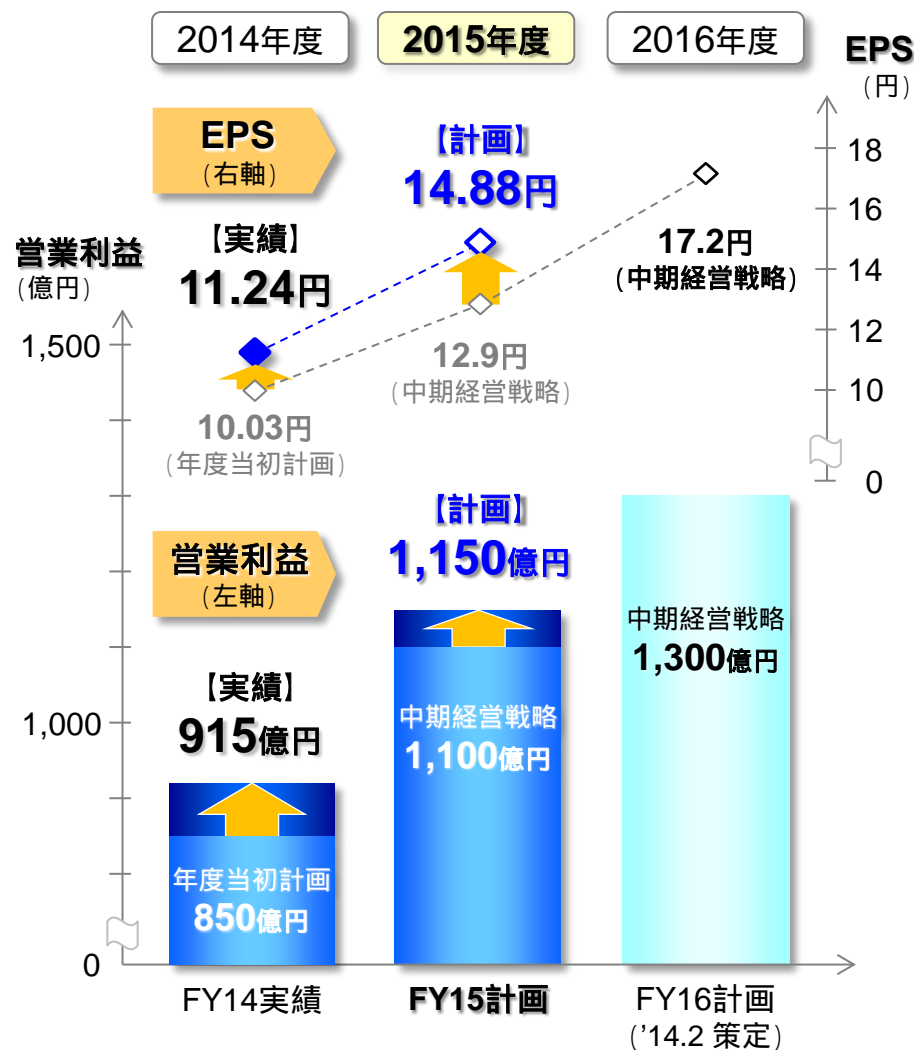
2014年度

2015年度

2016年度

経営財務指標 (FY14実績・FY15計画)

	'14実績	当初計画との差異	'15計画	'14.2中計との差異
営業利益率	5.3%	+0.3%	6.4%	+0.2%
D/E レシオ	1.0倍	▲0.0倍	0.9倍	▲0.1倍
ROA	4.2%	+0.2%	5.2%	▲0.2%
ROE	5.1%	+0.5%	6.4%	+0.8%



【第2部】 . 2014年度 決算 （詳細）



業績ハイライト

2014年度と2013年度各四半期の業績比較

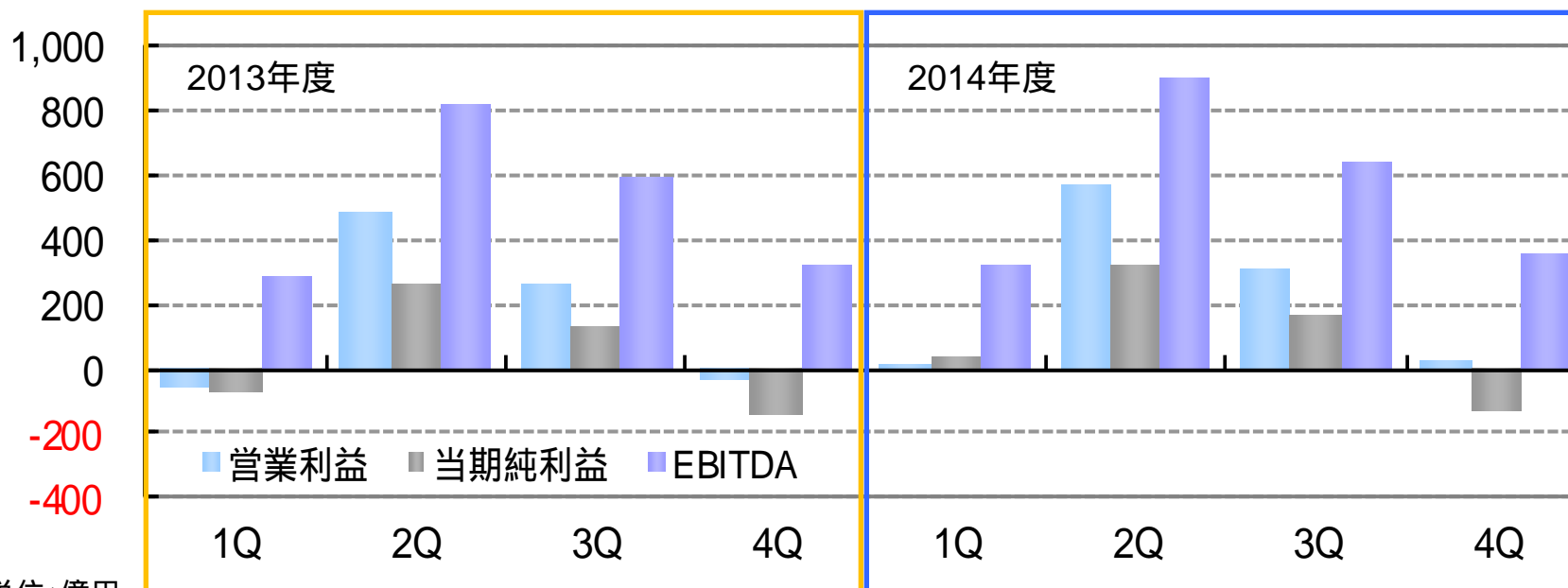
前年同期を大幅に上回る増益決算

【2014年度(連結)】

∅ 営業利益	: 915億円 (前年同期比 + 255億円)
∅ 当期純利益	: 392億円 (同 + 203億円)
∅ EBITDA	: 2,228億円 (同 + 207億円)

第4四半期のみ(1-3月期)

∅ 営業利益	22億円
∅ 当期純利益	131億円
∅ EBITDA	361億円



単位: 億円
(¥100Million)

連結決算概要

経営成績

単位: 億円
(¥100Million)

		2013年度 FY13	2014年度 FY14	前年差 Difference	第4四半期 4Q/FY14	前年差 Difference
売上高	Operating Revenues	15,701	17,134	+ 1,433	4,162	+ 353
営業費用	Operating Expenses	15,041	16,219	+ 1,177	4,139	+ 300
営業利益	Operating Income	659	915	+ 255	22	+ 53
営業利益率	Op. Margin (%)	4.2	5.3	+ 1.1	0.5	-
営業外損益	Non-Op. Gains/Losses	230	244	13	96	20
経常利益	Recurring Income	429	671	+ 242	74	+ 32
特別損益	Extraordinary Gains/Losses	65	108	+ 173	8	+ 79
当期純利益	Net Income	188	392	+ 203	131	+ 13
少数株主損益調整前 当期純利益	Net Income Before Minority Interests	179	400	+ 220	130	+ 11
その他包括利益	Other Comprehensive Income	87	171	+ 83	144	+ 289
包括利益	Comprehensive Income	267	571	+ 304	13	+ 300

事業上の関連性の高い航空会社に対する航空機燃料の売上取引については、
当期より、売上高と売上原価を相殺して純額にて売上高を計上する方法に変更しています。
なお、当該会計方針の変更は、前年同期の実績についても遡及適用されています。

連結決算概要

財政状態

単位: 億円
(¥100Million)

		2013年度末 Mar 31, 2014	2014年度末 Mar 31, 2015	前年度期末差 Difference
総資産	Assets	21,736	23,024	+ 1,288
自己資本	Shareholders' Equity	7,460	7,982	+ 522
自己資本比率(%)	Ratio of Shareholders' Equity (%)	34.3	34.7	+ 0.3
有利子負債残高	Interest Bearing Debts	8,347	8,198	149
D/Eレシオ(倍)*	Debt/Equity Ratio (times)	1.1	1.0	0.1
純有利子負債残高**	Net Interest Bearing Debts	4,616	4,972	+ 356

* オフバランスリース債務額 963億円(2013年度末1,210億円)を含むD/Eレシオは1.1倍(2013年度末1.3倍)

** 純有利子負債残高 = 有利子負債残高 - (流動資産(現金及び預金 + 有価証券))

連結決算概要

キャッシュフロー

単位: 億円
(¥100Million)

		2013年度 FY13	2014年度 FY14	前年差 Difference
営業キャッシュフロー	Cash Flow from Operating Activities	2,001	2,068	+ 67
投資キャッシュフロー	Cash Flow from Investing Activities	649	2,107	1,458
財務キャッシュフロー	Cash Flow from Financing Activities	855	304	+ 551
現金及び現金同等物の増減額	Net Increase or Decrease	502	335	838
現金及び現金同等物の期首残高	Cash and Cash Equivalent at the beginning	1,912	2,409	} 319 **
現金及び現金同等物の期末残高	Cash and Cash Equivalent at the end	2,409	2,089	
減価償却費	Depreciation and Amortization	1,361	1,313	48
設備投資額(固定資産のみ)	Capital Expenditures	1,837	2,747	+ 909
実質フリーキャッシュフロー (3ヶ月超の定期・譲渡性預金を除く)	Substantial Free Cash Flow (excluding periodic/negotiable deposits of more than 3 months)	389	223	612
EBITDA *	EBITDA	2,021	2,228	+ 207
EBITDAマージン(%)	EBITDA Margin (%)	12.9	13.0	+ 0.1

* EBITDA: 営業利益 + 減価償却費

** 連結範囲変更に伴う現金及び現金同等物への影響額含む

連結決算概要

セグメント別実績

単位: 億円
(¥100Million)

		2013年度 FY13	2014年度 FY14	前年差 Difference	第4四半期 4Q/FY14	前年差 Difference	
売上高 Operating Revenues	航空事業	Air Transportation	13,643	14,846	+ 1,202	3,603	+ 298
	航空関連事業	Airline Related	1,896	2,237	+ 341	532	+ 58
	旅行事業	Travel Services	1,734	1,690	44	383	15
	商社事業	Trade and Retail	1,102	1,270	+ 167	320	+ 45
	報告セグメント計	Total for Reporting Segments	18,377	20,044	+ 1,667	4,840	+ 386
	その他	Others	301	325	+ 24	90	+ 7
	調整額	Adjustment	2,977	3,236	258	768	39
	合計(連結)	Total	15,701	17,134	+ 1,433	4,162	+ 353
	営業利益 Operating Income	航空事業	Air Transportation	653	816	+ 163	33
航空関連事業		Airline Related	27	90	+ 62	4	+ 30
旅行事業		Travel Services	44	45	+ 1	1	0
商社事業		Trade and Retail	33	40	+ 7	8	+ 4
報告セグメント計		Total for Reporting Segments	758	993	+ 234	38	+ 40
その他		Others	13	16	+ 2	2	1
調整額		Adjustment	112	94	+ 18	19	+ 14
合計(連結)		Total	659	915	+ 255	22	+ 53

事業上の関連性の高い航空会社に対する航空機燃料の売上取引については、P11脚注の通り、会計方針の変更が適用されています。

航空事業

収入・費用

単位: 億円
(¥100Million)

		2013年度 FY13	2014年度 FY14	前年差 Difference	第4四半期 4Q/FY14	前年差 Difference
売上高 Operating Revenues	国内線旅客 Domestic Passengers	6,751	6,833	+ 82	1,600	+ 31
	国際線旅客 International Passengers	3,953	4,683	+ 729	1,141	+ 162
	貨物郵便 Cargo and Mail	1,455	1,669	+ 214	407	+ 38
	その他 Others	1,482	1,659	+ 176	452	+ 66
	合計 Total	13,643	14,846	+ 1,202	3,603	+ 298
営業費用 Operating Expenses	燃油費・燃料税 Fuel and Fuel Tax	3,352	3,676	+ 324	822	15
	空港使用料 Landing and Navigation Fees	1,082	1,143	+ 60	283	+ 18
	航空機材賃借費 Aircraft Leasing Fees	790	915	+ 124	234	+ 33
	減価償却費 Depreciation and Amortization	1,298	1,254	44	322	13
	整備部品・外注費 Aircraft Maintenance	831	926	+ 95	281	+ 89
	人件費 Personnel	1,676	1,671	4	447	15
	販売費 Sales Commission and Promotion	778	1,026	+ 248	281	+ 85
	外部委託費 Contracts	1,573	1,712	+ 138	439	+ 44
	その他 Others	1,605	1,702	+ 97	455	+ 66
合計 Total	12,989	14,029	+ 1,039	3,569	+ 292	
営業利益 Operating Income	653	816	+ 163	33	+ 6	
EBITDA* EBITDA	1,972	2,071	+ 98	356	7	
EBITDAマージン EBITDA Margin (%)	14.5	14.0	0.5	9.9	1.1	

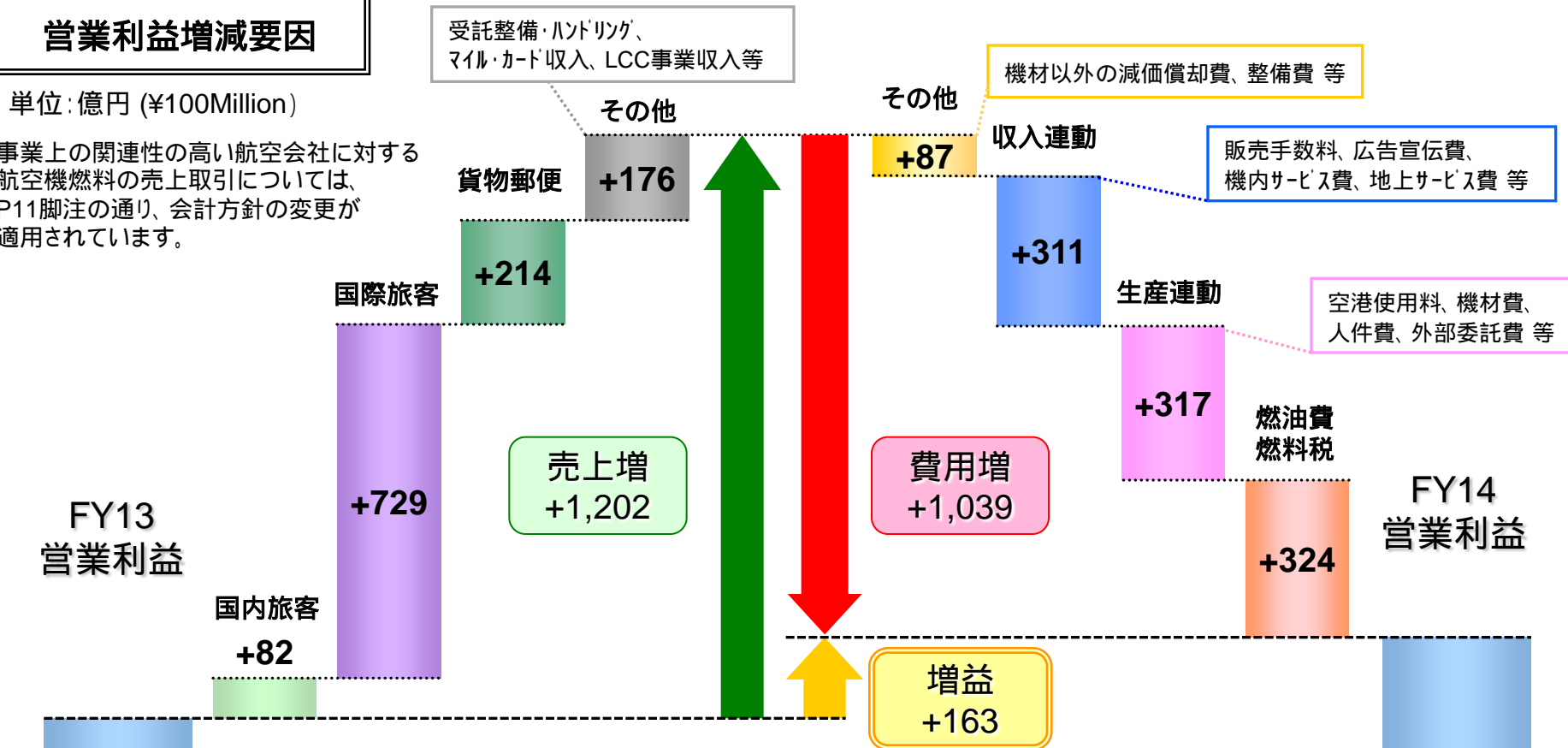
* EBITDA: 営業利益 + 減価償却費、休止固定資産減価償却費等を含む

航空事業

営業利益増減要因

単位: 億円 (¥100Million)

事業上の関連性の高い航空会社に対する航空機燃料の売上取引については、P11脚注の通り、会計方針の変更が適用されています。



コスト構造改革	年度計画	年度実績	計画差
生産性向上	110	110	0
投資適正化	50	60	+10
営業改革	35	25	10
業務改革等	145	150	+5
計	340	345	+5

航空事業

国内旅客事業(実績)

(パニラエア含まず)

		2013年度 FY13	2014年度 FY14	前年比 % Y/Y	第4四半期 4Q/FY14	前年比 % Y/Y
座席キロ(百万)	Available Seat Km (million)	61,046	60,213	1.4	14,574	0.3
旅客キロ(百万)	Revenue Passenger Km (million)	37,861	38,582	+ 1.9	9,317	+ 2.9
旅客数(千人)	Passengers (thousands)	42,668	43,203	+ 1.3	10,322	+ 2.2
座席利用率(%)	Load Factor (%)	62.0	64.1	+ 2.1*	63.9	+ 2.0*
旅客収入(億円)	Passenger Revenues (¥100million)	6,751	6,833	+ 1.2	1,600	+ 2.0
ユニットレベニュー(円)	Unit Revenue (¥/ASK)	11.1	11.3	+ 2.6	11.0	+ 2.3
イールド(円)	Yield (¥/RPK)	17.8	17.7	0.7	17.2	0.9
単価(円)	Unit Price (¥/Passenger)	15,823	15,818	0.0	15,509	0.2

* 座席利用率のみ前年差

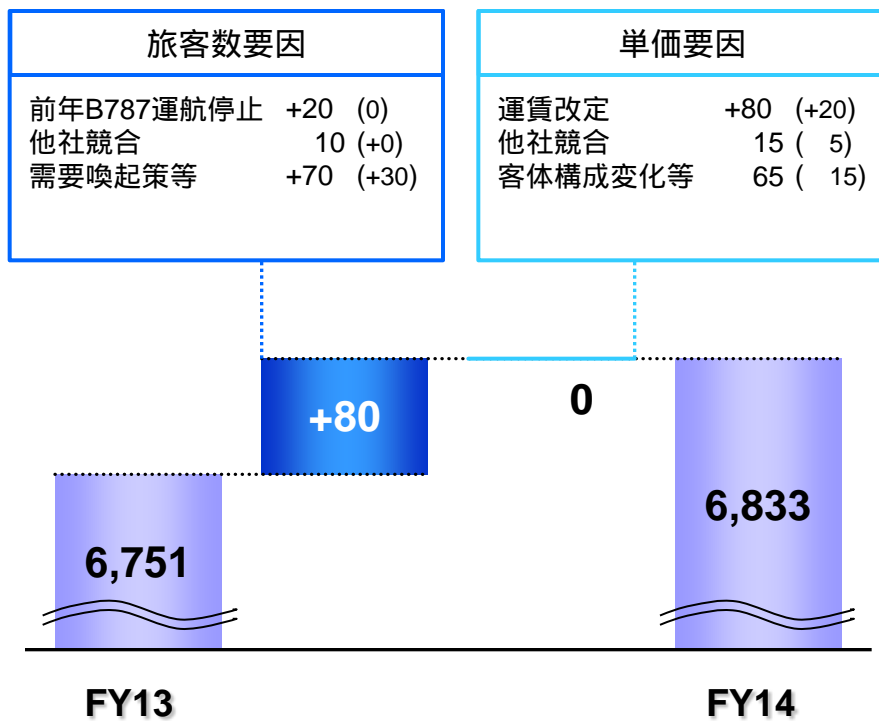
航空事業

国内旅客事業(事業動向)

(バニラエア含まず)

2014年度 収入増減要因

◦ 需給適合の推進、座席キロを抑制する中での増収達成

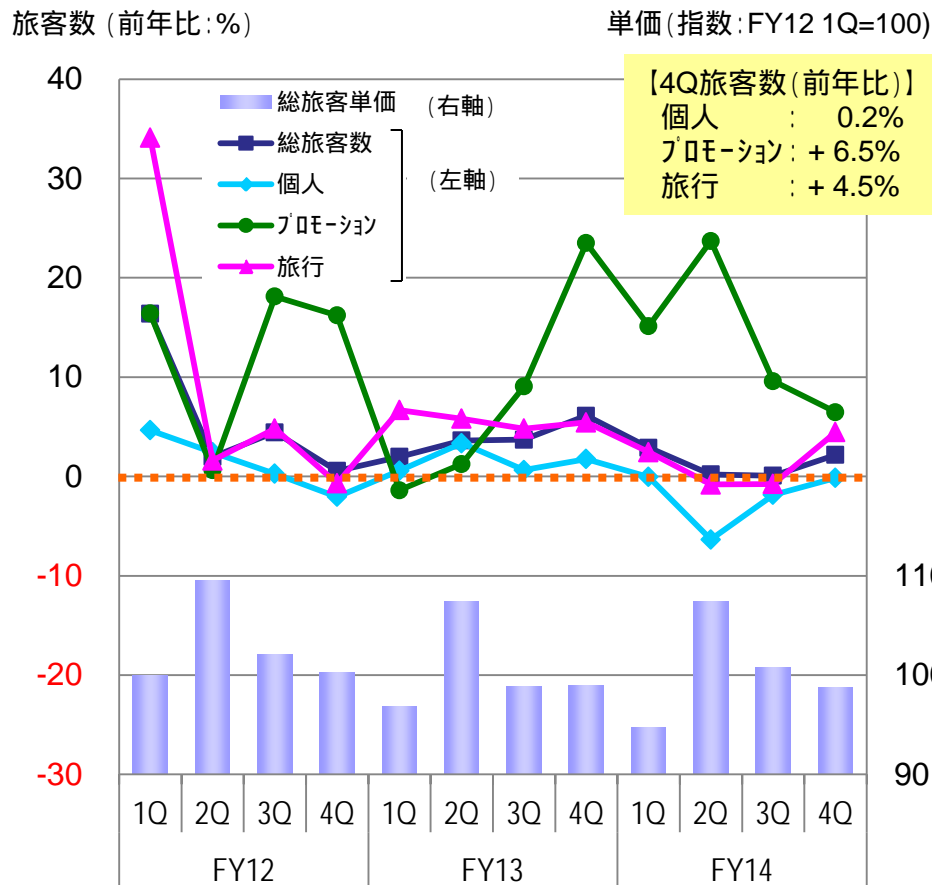


(カッコ内は第4四半期のみの実績値)

単位: 億円
(¥100Million)

四半期別 客体別 旅客数・単価推移

◦ 柔軟な運賃政策を通じて、需要の取込みを拡大



航空事業

国際旅客事業(実績)

(パニラエア含まず)

		2013年度 FY13	2014年度 FY14	前年比 % Y/Y	第4四半期 4Q/FY14	前年比 % Y/Y
座席キロ(百万)	Available Seat Km (million)	41,451	49,487	+ 19.4	12,268	+ 16.4
旅客キロ(百万)	Revenue Passenger Km (million)	30,613	35,639	+ 16.4	8,809	+ 13.7
旅客数(千人)	Passengers (thousands)	6,336	7,208	+ 13.8	1,846	+ 16.9
座席利用率(%)	Load Factor (%)	73.9	72.0	1.8*	71.8	1.7*
旅客収入(億円)	Passenger Revenues (¥100million)	3,953	4,683	+ 18.5	1,141	+ 16.6
ユニットレベニュー(円)	Unit Revenue (¥/ASK)	9.5	9.5	0.8	9.3	+ 0.2
イールド(円)	Yield (¥/RPK)	12.9	13.1	+ 1.8	13.0	+ 2.5
単価(円)	Unit Price (¥/Passenger)	62,393	64,972	+ 4.1	61,829	0.3

* 座席利用率のみ前年差

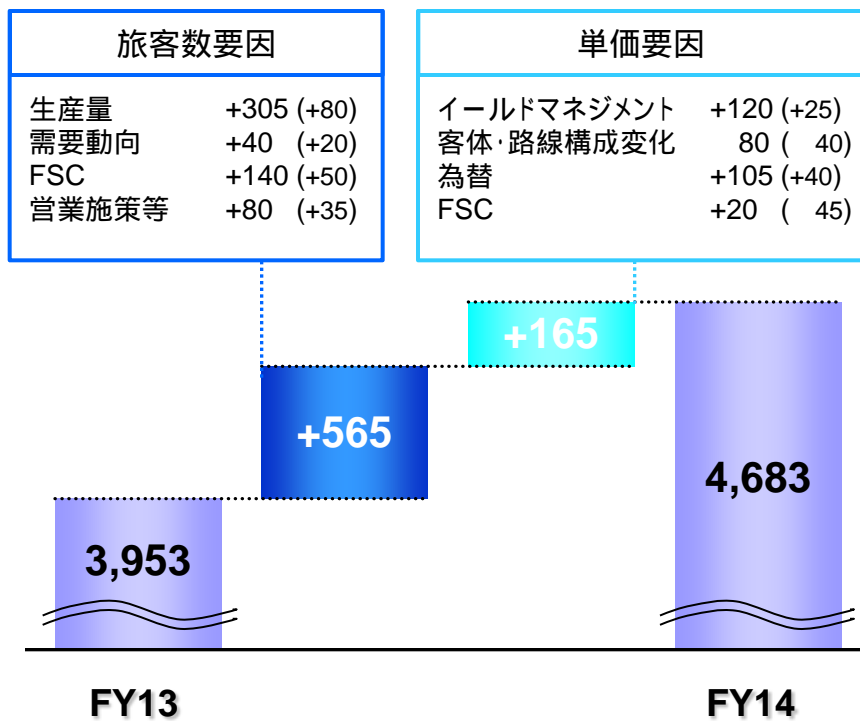
航空事業

国際旅客事業(事業動向)

(バニラエア含まず)

2014年度 収入増減要因

事業拡大に見合う需要を獲得、大幅な増収を実現



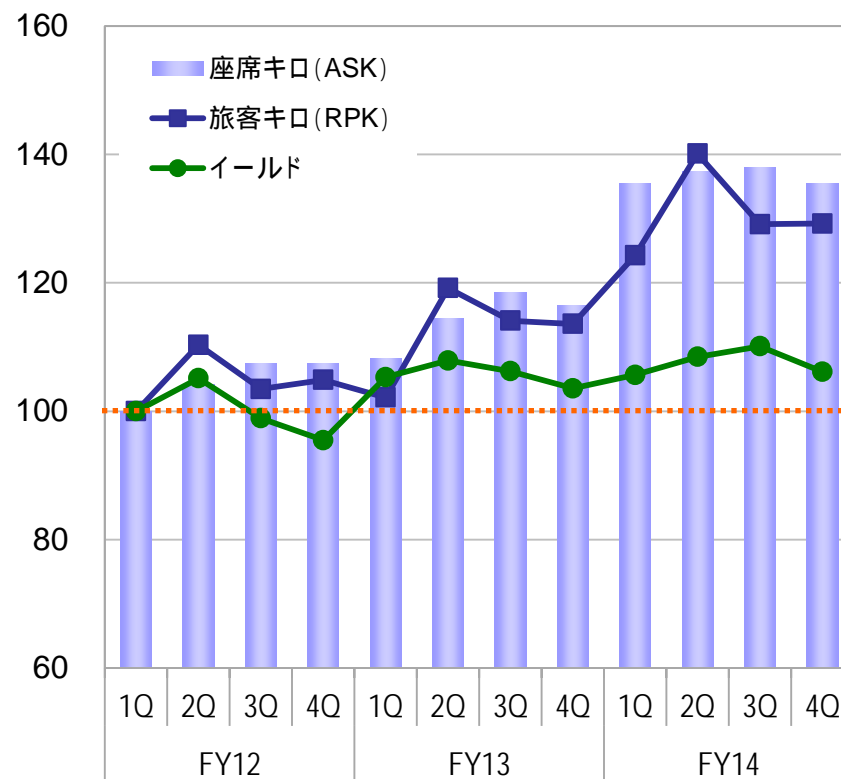
(カッコ内は第4四半期のみの実績値)

単位: 億円
(¥100Million)

四半期別 座席キロ・旅客キロ・イールド推移

旅客キロの拡大と、イールド向上の双方を両立

指数: FY12 1Q=100



航空事業

国際旅客事業(事業動向)

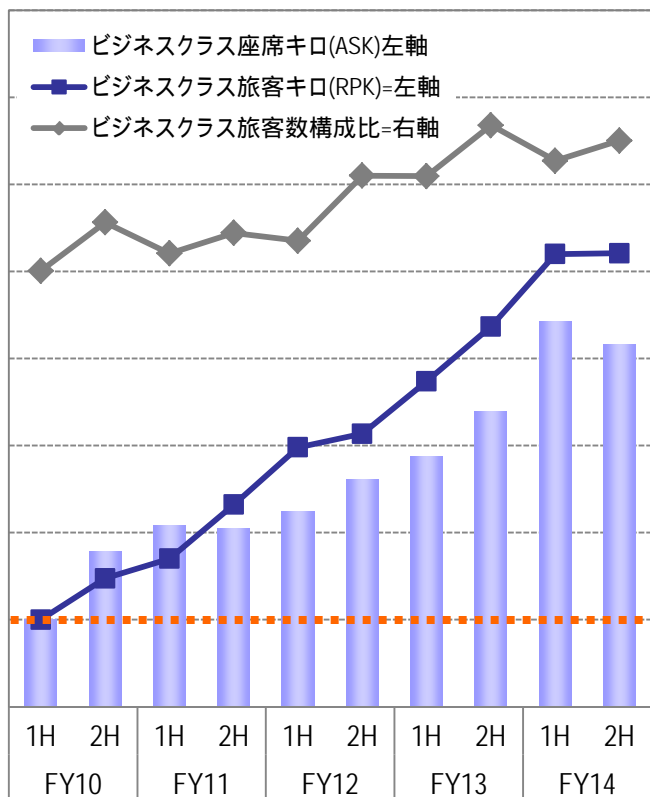
(バニラエア含まず)

ビジネスクラス座席キロ・旅客キロ・構成比推移

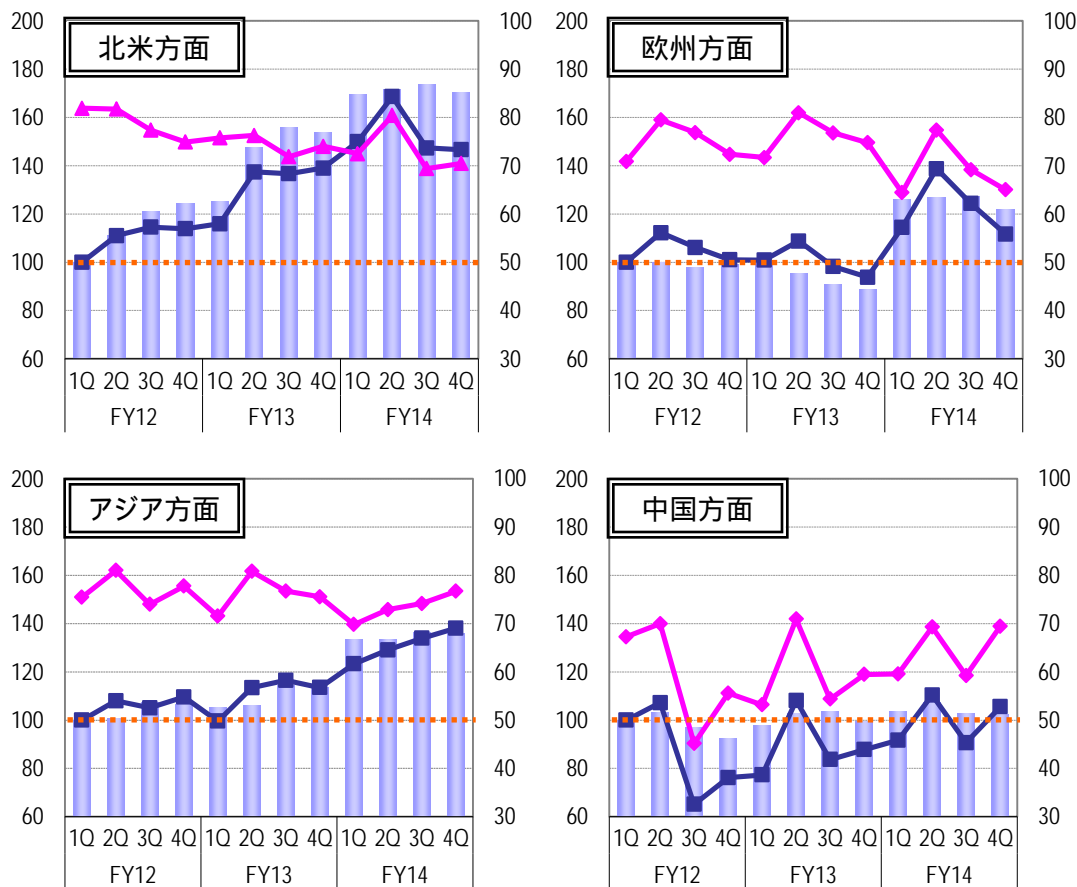
◦高水準なビジネスクラス旅客数構成比を継続

指数: FY10 1H=100

構成比(%)



四半期別 方面別 輸送実績推移



左軸(指数 FY12 1Q=100) ASK RPK 右軸(単位:%) L/F

航空事業

国際旅客事業(事業動向)

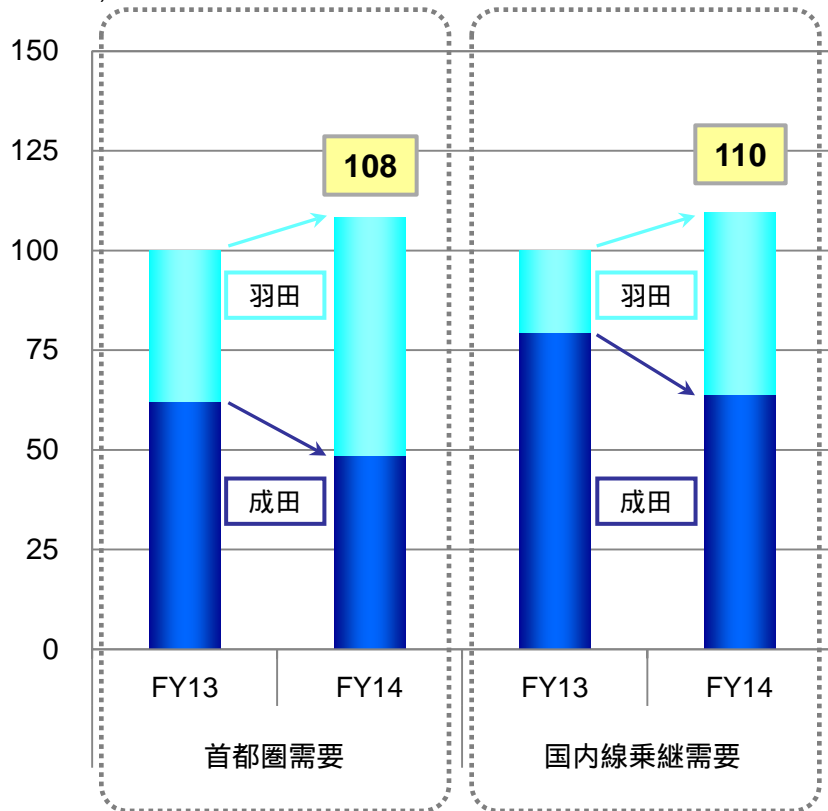
(パニラエア含まず)

デュアルハブネットワーク戦略の進捗(流動別旅客数の前年同期比較)

国内販売

○羽田最大のネットワークキャリアとして、国内需要を幅広く取り込む

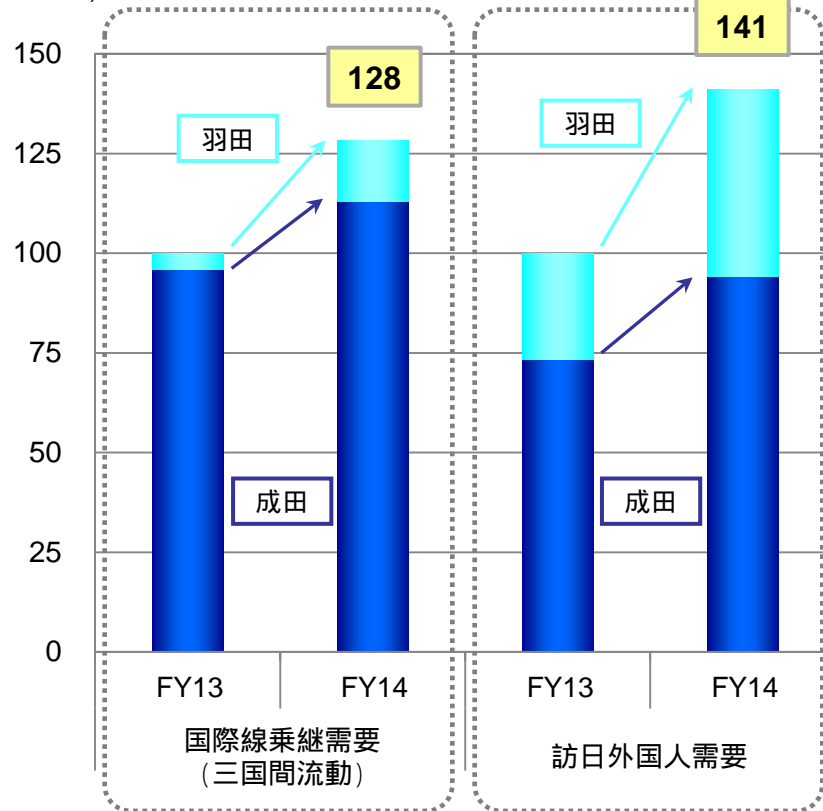
旅客数 指数
(FY13=100)



海外販売

○成田を中心に三国間流動需要を獲得、訪日外国人需要の拡大が追い風に

旅客数 指数
(FY13=100)



航空事業

国内貨物事業(実績)

		2013年度 FY13	2014年度 FY14	前年比 % Y/Y	第4四半期 4Q/FY14	前年比 % Y/Y	
国内貨物 Domestic Cargo	有効貨物トンキロ(百万)	Available Ton Km (million)	1,973	1,883	4.6	449	4.3
	有償貨物トンキロ(百万)	Revenue Ton Km (million)	473	476	+ 0.7	106	7.8
	貨物輸送重量(千トン)	Revenue Ton (thousand tons)	477	475	0.3	105	8.7
	貨物重量利用率(%)	Load Factor (%)	24.0	25.3	+ 1.3*	23.8	0.9*
	貨物収入(億円)	Cargo Revenues (¥100million)	321	325	+ 1.5	74	4.6
	ユニットレヴェニュー(円)	Unit Revenue (¥/ATK)	16.3	17.3	+ 6.3	16.5	0.3
	重量単価(円/kg)	Unit Price (¥/kg)	67	69	+ 1.8	70	+ 4.4
	【参考】 上記内数 国内 フレighter Domestic Freighter	有効貨物トンキロ(百万)	Available Ton Km (million)	24	-	-	-
有償貨物トンキロ(百万)		Revenue Ton Km (million)	8	-	-	-	-
貨物輸送重量(千トン)		Revenue Ton (thousand tons)	8	-	-	-	-
貨物重量利用率(%)		Load Factor (%)	32.1	-	-	-	-
貨物収入(億円)		Cargo Revenues (¥100million)	10	-	-	-	-
ユニットレヴェニュー(円)		Unit Revenue (¥/ATK)	42.5	-	-	-	-
重量単価(円/kg)		Unit Price (¥/kg)	126	-	-	-	-

* 貨物重量利用率のみ前年差

Intentionally Blank

航空事業

国際貨物事業(実績)

		2013年度 FY13	2014年度 FY14	前年比 % Y/Y	第4四半期 4Q/FY14	前年比 % Y/Y	
国際貨物 International Cargo	有効貨物トンキロ(百万)	Available Ton Km (million)	4,530	5,484	+ 21.0	1,348	+ 16.5
	有償貨物トンキロ(百万)	Revenue Ton Km (million)	2,937	3,608	+ 22.8	876	+ 13.6
	貨物輸送重量(千トン)	Revenue Ton (thousand tons)	710	841	+ 18.5	195	+ 7.5
	貨物重量利用率(%)	Load Factor (%)	64.8	65.8	+ 1.0*	65.0	1.6*
	貨物収入(億円)	Cargo Revenues (¥100million)	1,047	1,247	+ 19.1	309	+ 14.2
	ユニットレベニュー(円)	Unit Revenue (¥/ATK)	23.1	22.8	1.6	22.9	2.0
	重量単価(円/kg)	Unit Price (¥/kg)	147	148	+ 0.6	158	+ 6.2
【参考】 上記内数 国際 フレighter International Freighter	有効貨物トンキロ(百万)	Available Ton Km (million)	966	1,220	+ 26.3	289	+ 21.1
	有償貨物トンキロ(百万)	Revenue Ton Km (million)	599	747	+ 24.6	169	+ 10.7
	貨物輸送重量(千トン)	Revenue Ton (thousand tons)	324	376	+ 16.0	85	+ 4.4
	貨物重量利用率(%)	Load Factor (%)	62.1	61.2	0.9*	58.7	5.5*
	貨物収入(億円)	Cargo Revenues (¥100million)	387	454	+ 17.4	102	+ 4.7
	ユニットレベニュー(円)	Unit Revenue (¥/ATK)	40.1	37.3	7.1	35.4	13.6
	重量単価(円/kg)	Unit Price (¥/kg)	119	121	+ 1.2	120	+ 0.3

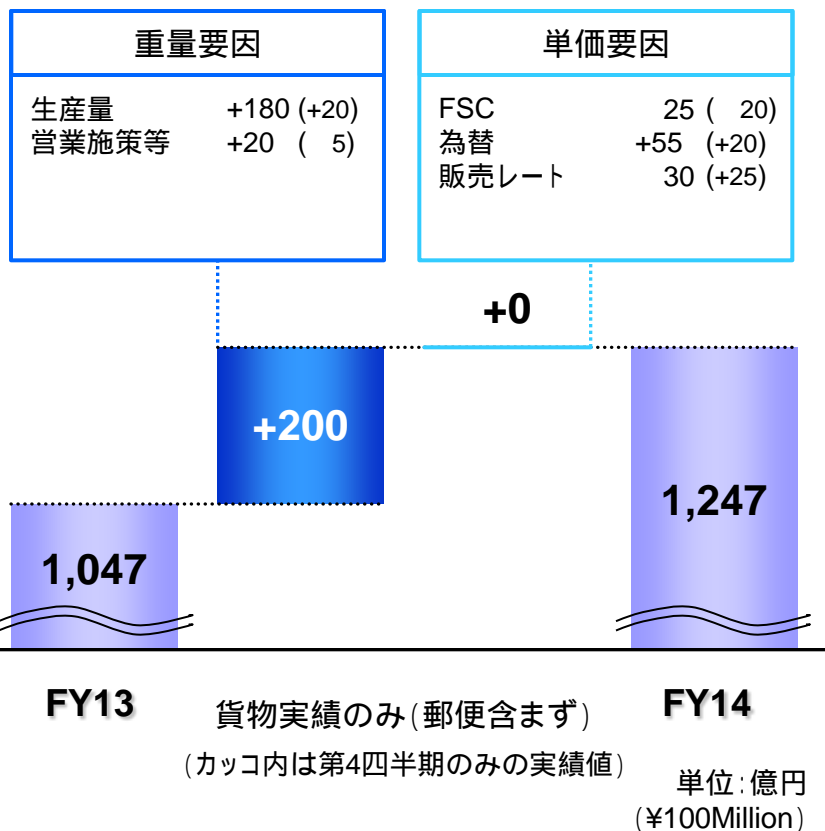
* 貨物重量利用率のみ前年差

航空事業

国際貨物事業(事業動向)

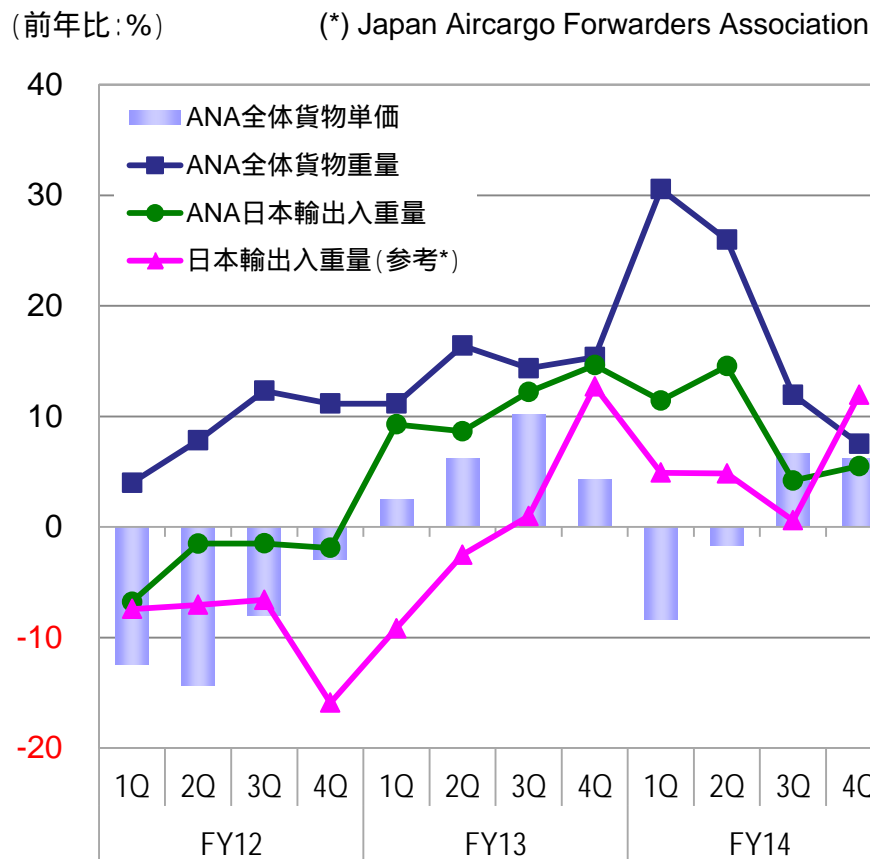
2014年度 収入増減要因

ü 三国間流動貨物を中心とした需要獲得を増収に結実



四半期別 輸送実績・単価推移

ü 需要の取込み強化を図る中、単価も上昇基調に



航空事業

LCC事業(実績)

国内線・国際線合計

		2013年度* FY13	2014年度 FY14	前年比 % Y/Y	第4四半期 4Q/FY14	前年比 % Y/Y
座席キロ(百万)	Available Seat Km (million)	1,327	2,202	+ 65.9	631	+ 61.2
旅客キロ(百万)	Revenue Passenger Km (million)	925	1,767	+ 91.0	559	+ 87.8
旅客数(千人)	Passengers (thousands)	722	1,141	+ 58.0	319	+ 72.3
座席利用率(%)	Load Factor (%)	69.7	80.3	+ 10.5**	88.6	+ 12.5**

* 旧エアアジア・ジャパンとしての実績を含む

** 座席利用率のみ前年差

運用航空機数

Airbus A320-200: 8機
(2015年3月末時点)

○ 成田空港 第3ターミナルへ移転(2015/4/8~)



航空事業以外のセグメント

セグメント別実績

単位:億円 (¥100Million)

		航空関連事業			旅行事業		
		2013年度 FY13	2014年度 FY14	前年差 Difference	2013年度 FY13	2014年度 FY14	前年差 Difference
売上高	Op. Revenues	1,896	2,237	+ 341	1,734	1,690	44
営業利益	Op. Income	27	90	+ 62	44	45	+ 1
減価償却費	Depreciation and Amortization	32	46	+ 14	0	0	+ 0
EBITDA*	EBITDA	60	137	+ 76	44	46	+ 1
EBITDAマージン	EBITDA Margin (%)	3.2	6.1	+ 2.9	2.6	2.7	+ 0.2
		商社事業			その他		
		2013年度 FY13	2014年度 FY14	前年差 Difference	2013年度 FY13	2014年度 FY14	前年差 Difference
売上高	Op. Revenues	1,102	1,270	+ 167	301	325	+ 24
営業利益	Op. Income	33	40	+ 7	13	16	+ 2
減価償却費	Depreciation and Amortization	7	9	+ 2	1	1	0
EBITDA*	EBITDA	40	50	+ 9	15	18	+ 2
EBITDAマージン	EBITDA Margin (%)	3.7	4.0	+ 0.3	5.2	5.6	+ 0.4

* EBITDA : 営業利益 + 減価償却費

. 2015年度 業績予想 (詳細)



2015年度 通期業績予想

連結業績予想

単位: 億円 (¥100Million)

		2014年度 FY14	2015年度 FY15(E)	前年差 Difference
売上高	Operating Revenues	17,134	17,900	+ 765
営業費用	Operating Expenses	16,219	16,750	+ 530
営業利益	Operating Income	915	1,150	+ 234
営業利益率	Op. Margin (%)	5.3	6.4	+ 1.1
経常利益	Recurring Income	671	900	+ 228
当期純利益	Net Income	392	520	+ 127

2015年度 通期業績予想

セグメント別業績予想

単位:億円
(¥100Million)2014年度
FY142015年度
FY15(E)前年差
Difference

		2014年度 FY14	2015年度 FY15(E)	前年差 Difference	
売上高 Operating Revenues	航空事業	Air Transportation	14,846	15,450	+ 604
	航空関連事業	Airline Related	2,237	2,350	+ 112
	旅行事業	Travel Service	1,690	1,750	+ 59
	商社事業	Trade and Retail	1,270	1,400	+ 129
	報告セグメント計	Total for Reporting Segments	20,044	20,950	+ 905
	その他	Other	325	300	25
	調整額	Adjustment	3,236	3,350	113
	合計(連結)	Total	17,134	17,900	+ 765
営業利益 Operating Income	航空事業	Air Transportation	816	1,040	+ 223
	航空関連事業	Airline Related	90	90	0
	旅行事業	Travel Service	45	50	+ 4
	商社事業	Trade and Retail	40	50	+ 9
	報告セグメント計	Total for Reporting Segments	993	1,230	+ 236
	その他	Other	16	10	6
	調整額	Adjustment	94	90	+ 4
	合計(連結)	Total	915	1,150	+ 234

2015年度 通期業績予想

航空事業 収入・費用予想

単位: 億円
(¥100Million)

		2014年度 FY14	2015年度 FY15(E)	前年差 Difference
売上高 Operating Revenues	国内線旅客 Domestic Passengers	6,833	6,930	+ 96
	国際線旅客 International Passengers	4,683	4,880	+ 196
	貨物郵便 Cargo and Mail	1,669	1,790	+ 120
	その他 Others	1,659	1,850	+ 190
	合計 Total	14,846	15,450	+ 604
営業費用 Operating Expenses	燃油費・燃料税 Fuel and Fuel Tax	3,676	3,345	331
	燃油費以外 Non-Fuel Cost	10,352	11,065	+ 712
	合計 Total	14,029	14,410	+ 380
営業利益	営業利益 Operating Income	816	1,040	+ 223

2015年度 通期業績予想

計画前提 (旅客事業)

		国内旅客 Domestic Passengers			国際旅客 International Passengers		
		上期 1H(E)	下期 2H(E)	2015年度 FY15(E)	上期 1H(E)	下期 2H(E)	2015年度 FY15(E)
座席キロ	Available Seat km	2.6	1.3	2.0	+ 6.3	+ 14.6	+ 10.4
旅客キロ	Revenue Passenger km	+ 2.2	+ 0.8	+ 1.5	+ 8.9	+ 12.8	+ 10.8
旅客数	Passengers	+ 0.9	+ 0.1	+ 0.5	+ 9.0	+ 8.4	+ 8.7
座席利用率(%) *	Load Factor (%)	66.1 (+ 3.1)	66.6 (+ 1.4)	66.3 (+ 2.3)	74.8 (+ 1.8)	70.0 (1.1)	72.3 (+ 0.3)
ユニットレヴェニュー(円)**	Unit Revenue (¥/ASK)	11.8 (+ 4.4)	11.7 (+ 2.4)	11.7 (+ 3.4)	9.3 (2.3)	8.6 (8.8)	8.9 (5.7)
旅客イールド(円)**	Yield (¥/RPK)	17.8 (0.5)	17.5 (+ 0.3)	17.7 (0.1)	12.5 (4.7)	12.2 (7.3)	12.4 (6.0)
単価(円)**	Unit Price (¥/Passengers)	16,091 (+ 0.8)	15,829 (+ 1.0)	15,961 (+ 0.9)	62,483 (4.8)	61,999 (3.6)	62,241 (4.2)

(バニラエア含まず)

2015年度 通期業績予想

計画前提 (貨物事業)

		国内貨物 Domestic Cargo			国際貨物 International Cargo		
		上期 1H(E)	下期 2H(E)	2015年度 FY15(E)	上期 1H(E)	下期 2H(E)	2015年度 FY15(E)
有効貨物トンキロ	Available Ton km	2.7	+ 0.1	1.3	+ 8.0	+ 14.8	+ 11.4
有償貨物トンキロ	Revenue Ton km	+ 0.9	+ 15.6	+ 8.3	+ 4.8	+ 11.1	+ 8.0
貨物輸送重量	Revenue Ton	+ 5.3	+ 20.8	+ 13.1	+ 6.2	+ 9.1	+ 7.6
重量利用率(%) *	Load Factor (%)	25.5 (+ 0.9)	30.1 (+ 4.0)	27.8 (+ 2.5)	63.8 (1.9)	63.7 (2.1)	63.8 (2.0)
ユニットレベニュー(円)**	Unit Revenue (¥/ATK)	18.3 (+ 9.0)	18.6 (+ 4.2)	18.4 (+ 6.6)	22.4 (+ 2.9)	21.8 (7.9)	22.1 (2.8)
単価(円)**	Unit Price (¥/RT)	69 (+ 0.7)	59 (13.7)	64 (7.0)	146 (+ 4.7)	152 (3.1)	149 (+ 0.7)

数値は前年比表示

* 実数値・(前年差)表示

** 実数値・(前年比)表示

(参考) 2015年度 通期業績予想

連結バランスシート(計画)

単位:億円
(¥100Million)

		2014年度末 Mar 31, 2015	2015年度末 Mar 31, 2016(E)	前年度期末差 Difference
総資産	Assets	23,024	22,420	604
自己資本	Shareholders' Equity	7,982	8,380	+ 397
自己資本比率(%)	Ratio of Shareholders' Equity (%)	34.7	37.4	+ 2.7
有利子負債残高	Interest Bearing Debts	8,198	7,260	938
D/Eレシオ(倍)*	Debt/Equity Ratio (times)	1.0	0.9	0.2
ROA(%)	ROA(%)	4.2	5.2	+ 1.1
ROE(%)	ROE(%)	5.1	6.4	+ 1.3

* 2015年度末オフバランスリース債務額 690億円(予定)を含むD/Eレシオは 0.9倍(2014年度末1.1倍)

(参考) 2015年度 通期業績予想

連結キャッシュフロー(計画)

単位:億円
(¥100Million)

		2014年度 FY14	2015年度 FY15(E)	前年差 Difference
当期純利益	Net Income	392	520	+ 127
減価償却費	Depreciation and Amortization	1,313	1,370	+ 56
リース元本相当額	Principal Payment for Aircraft Lease	155	150	5
営業キャッシュフロー*	Cash Flow from Operating Activities	2,224	2,240	+ 15
設備投融資額	Capital Expenditures	2,717	2,620	+ 97
投資キャッシュフロー**	Cash Flow from Investing Activities	2,202	1,610	+ 592
フリーキャッシュフロー	Free Cash Flow	22	630	+ 607
財務キャッシュフロー*	Cash Flow from Financing Activities	550	1,340	789
EBITDA ***	EBITDA	2,228	2,520	+ 291
EBITDAマージン(%)	EBITDA Margin (%)	13.0	14.1	+ 1.1

* 本表の営業キャッシュフロー、財務キャッシュフローには、オフバランスリース元本償還相当額を含む

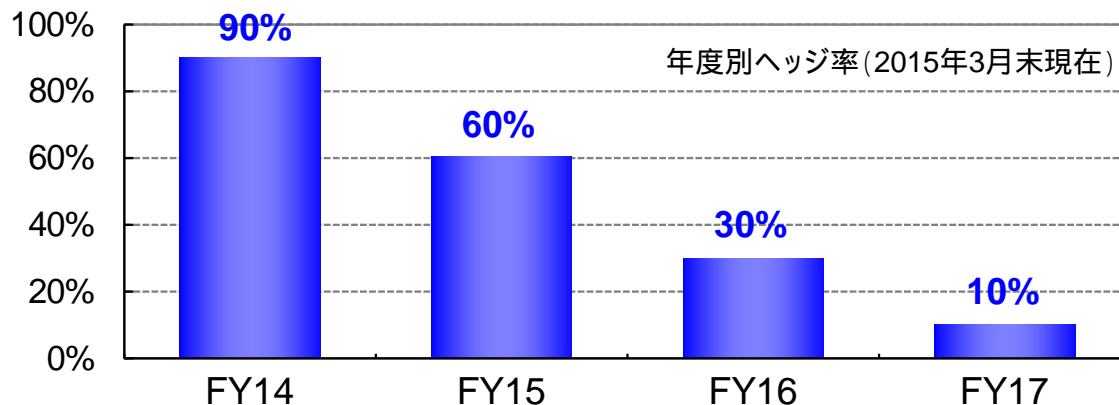
** 本表の投資キャッシュフローには、定期預金、譲渡性預金への預け入れ相当額は含まない

*** EBITDA: 営業利益 + 減価償却費

燃油・為替ヘッジの進捗状況

燃油

ドバイ原油/シンガポールクロシ	2014年度	2015年度
前提値(US\$/bbl)	107 / 125	67 / 85
実績値(US\$/bbl)	83.8 / 99.6	-

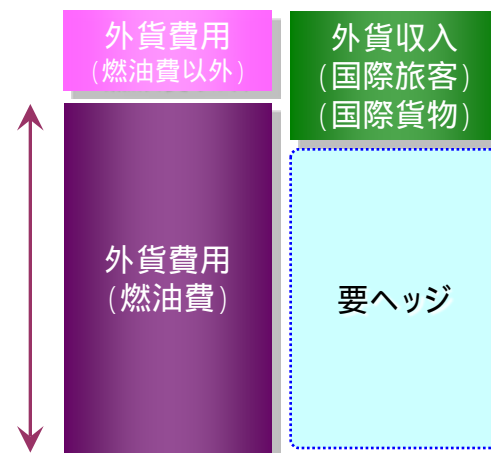
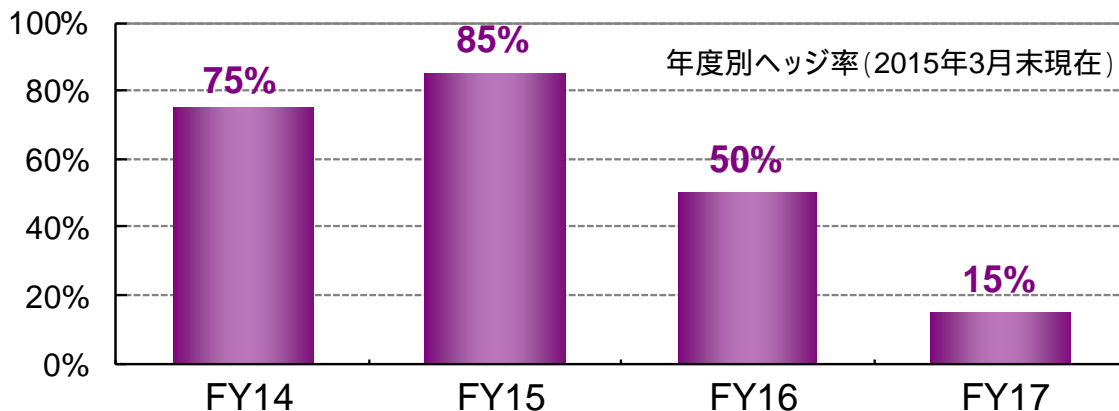


(下記感応度はヘッジ効果を含まず)



為替

ドル円レート	2014年度	2015年度
前提値(円/US\$)	105	120
実績値(円/US\$)	109.8	-

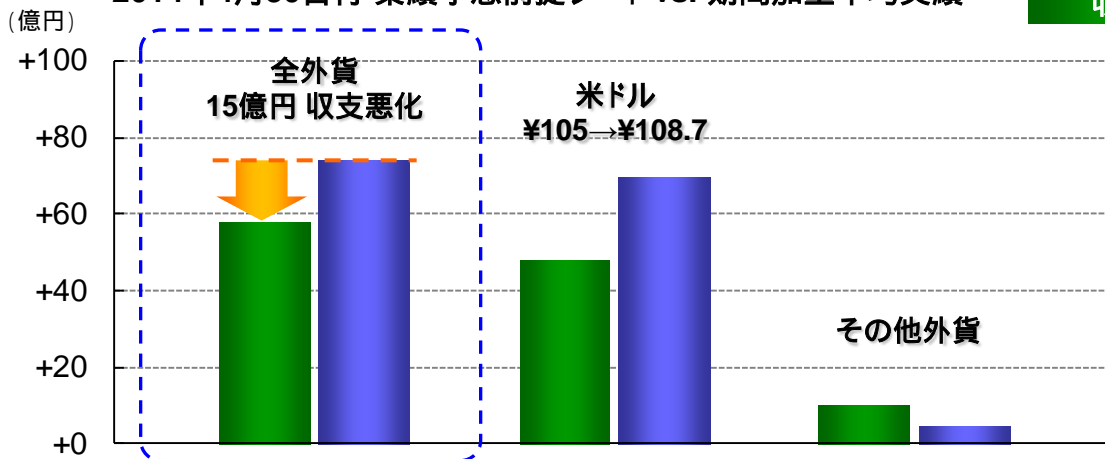


為替変動による収支影響と感応度

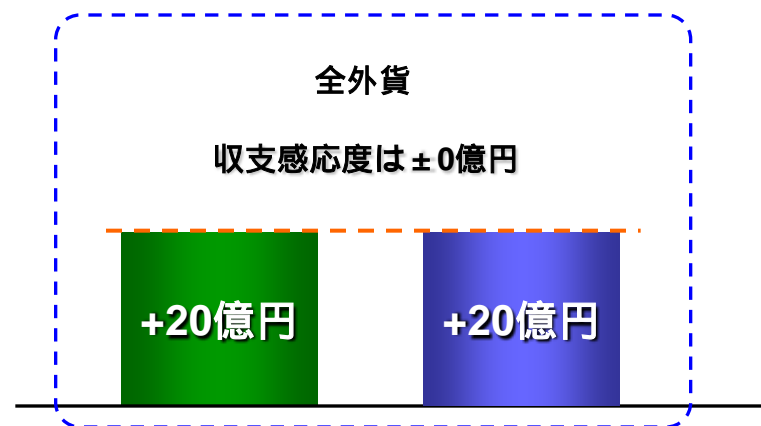
2014年度 為替変動による収支への影響

営業損益ベース / ヘッジ効果込み

2014年4月30日付 業績予想前提レート vs. 期間加重平均実績



2015年度 為替変動による収支感応度



収入 費用

感応度算定的前提条件

年度期初における収入・費用計画に基づき、US\$は1円の円安変動、他外貨はUS\$と同等程度(1円/120円=約1%)の円安変動として計算

燃油費変動は、為替ヘッジ率85%(2015年3月末現在)に基づき、ヘッジ効果を含めて計算

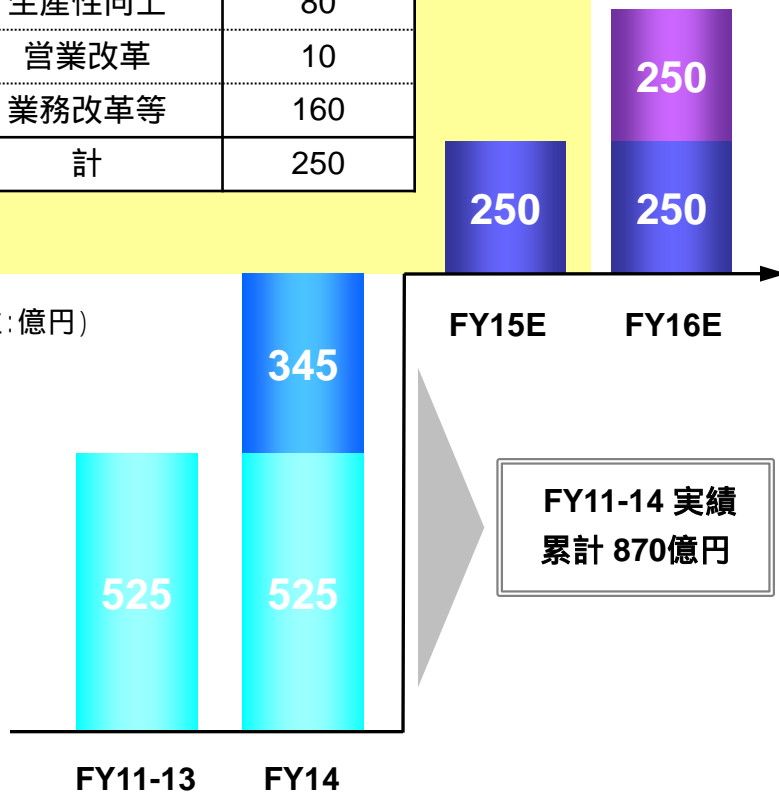
コスト構造改革と航空事業ユニットコスト

コスト構造改革の着実な積み重ねにより、収益力の向上とリスク耐性の強化を目指す

コスト構造改革

コスト構造改革	FY15計画
生産性向上	80
営業改革	10
業務改革等	160
計	250

(単位:億円)



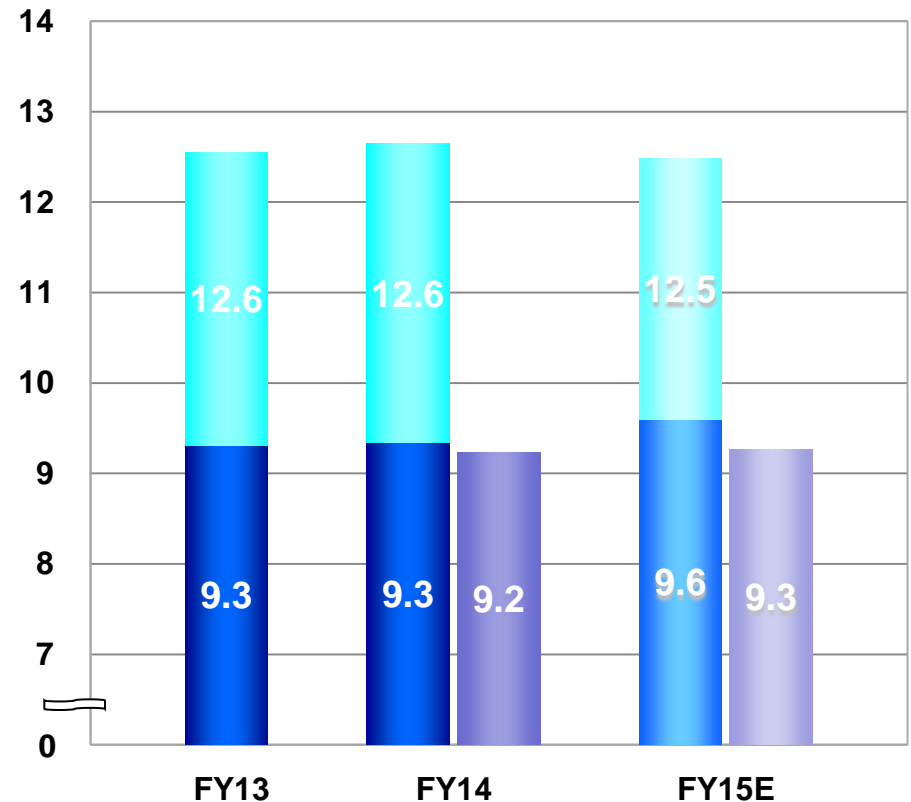
FY11-14 実績
累計 870億円

航空事業ユニットコストの推移

バニラエアを除く

- 燃油費含む
- 燃油費除く
- 燃油費除く (FY13為替水準で試算)

(円/ASK)



Intentionally Blank

. 補足資料



補足資料

運用航空機数		2013年度末 Mar 31, 2014	2014年度末 Mar 31, 2015	増減 Change	保有機数 Owned	リース機数 Leased
大型機 Wide-Body	Boeing 747-400 (Domestic)	1	0	1	0	0
	Boeing 777-300ER	19	20	+1	17	3
	Boeing 777-300	7	7	-	7	0
	Boeing 777-200ER	12	12	-	6	6
	Boeing 777-200	16	16	-	14	2
	Boeing 787-9	0	2	+2	2	0
中型機 Mid-Body	Boeing 787-8	27	32	+5	30	2
	Boeing 767-300ER	26	26	-	9	17
	Boeing 767-300	21	16	5	16	0
	Boeing 767-300F	2	3	+1	0	3
	Boeing 767-300BCF	7	7	-	7	0
小型機 Narrow-Body	Airbus A320-200	19	20	+1	12	8
	Boeing 737-800	24	31	+7	24	7
	Boeing 737-700ER	2	2	-	2	0
	Boeing 737-700	11	10	1	7	3
	Boeing 737-500	15	17	+2	17	0
リージョナル機 Regional	Bombardier DHC-8-400 (Q400)	21	21	-	15	6
	Bombardier DHC-8-300 (Q300)	1	0	1	0	0
合計 Total		231	242	+11	185	57

バニラエア運用 A320-200 を含む (2014年度末 8機、2013年度末 5機)
グループ外にリースしている機数を除く (2014年度末 12機、2013年度末 14機)

補足資料

国際旅客 方面別実績(構成比)

		2014年度 構成比 FY14 Composition	前年差 Difference	第4四半期 構成比 4Q/FY14 Composition	前年差 Difference	
旅客収入 Revenue	北米	North America	32.2	0.0	30.5	3.1
	欧州	Europe	20.2	+ 0.7	17.6	+ 0.1
	中国	China	15.5	0.4	17.7	+ 2.0
	アジア	Asia	28.3	+ 0.1	30.7	+ 1.4
	リゾート	Resort	3.8	0.4	3.6	0.5
座席キ口 ASK	北米	North America	35.1	0.5	35.2	1.8
	欧州	Europe	20.3	+ 2.2	19.8	+ 3.0
	中国	China	11.2	1.8	11.1	1.4
	アジア	Asia	29.5	+ 0.8	30.0	+ 0.9
	リゾート	Resort	4.0	0.8	3.9	0.6
旅客キ口 RPK	北米	North America	35.7	0.2	34.5	2.7
	欧州	Europe	19.4	+ 0.9	18.0	+ 0.8
	中国	China	10.0	0.4	10.7	+ 0.6
	アジア	Asia	30.1	+ 0.5	32.1	+ 2.1
	リゾート	Resort	4.8	0.7	4.7	0.8

(バニラエア含まず)

補足資料

国際貨物 方面別実績(構成比)

		2014年度 構成比 FY14 Composition	前年差 Difference	第4四半期 構成比 4Q/FY14 Composition	前年差 Difference	
貨物収入 Revenue	北米	North America	24.6	+ 2.7	30.1	+ 7.4
	欧州	Europe	14.6	+ 0.0	14.8	0.5
	中国	China	33.0	3.4	29.1	4.9
	アジア	Asia	21.4	+ 1.1	20.1	1.2
	その他	Others	6.5	0.5	5.9	0.8
有効貨物 トンキロ ATK	北米	North America	35.0	3.3	35.2	4.2
	欧州	Europe	20.7	+ 1.1	20.5	+ 2.6
	中国	China	16.4	1.1	16.6	1.1
	アジア	Asia	23.8	+ 3.4	23.5	+ 2.6
	その他	Others	4.0	0.1	4.2	+ 0.2
有償貨物 トンキロ RTK	北米	North America	39.5	0.2	42.1	+ 1.0
	欧州	Europe	23.2	+ 0.7	23.2	+ 1.3
	中国	China	13.1	2.3	11.3	2.6
	アジア	Asia	20.1	+ 2.0	19.3	+ 0.5
	その他	Others	4.0	0.2	4.0	0.2

(MEMO)



ANAグループが目指すもの

グループ経営理念

安心と信頼を基礎に
世界をつなぐ心の翼で
夢にあふれる未来に貢献します

グループ安全理念

安全は経営の基盤であり社会への責務である
私たちはお互いの理解と信頼のもと
確かなしくみで安全を高めていきます
私たちは一人ひとりの責任ある
誠実な行動により安全を追求します

グループ経営ビジョン

ANAグループは、
お客様満足と価値創造で
世界のリーディングエアライングループを目指します

免責事項

当資料は、弊社の現在の計画、見積り、戦略、確信に基づく見通しについての記述がありますが、歴史的な事実でないものは、全て将来の業績に関わる見通しです。これらは現在入手可能な情報から得られた弊社の判断及び仮説に基づいています。

弊社の主要事業である航空運送事業には、空港使用料、航空機燃料税等、弊社の経営努力では管理不可能な公的負担コストが伴います。また、弊社が事業活動を行っている市場は状況変化が激しく、技術、需要、価格、経済環境の動向、外国為替レートの変動、その他多くの要因により急激な変化が発生する可能性があります。これらのリスクと不確実性のために、将来における弊社の業績は当資料に記述された内容と大きく異なる可能性があります。従って、弊社が設定した目標は、全て実現することを保証するものではありません。

ご清聴ありがとうございました。

Thank you.

当資料はホームページでもご覧いただけます。

This material is available on our website.

<http://www.anahd.co.jp>

[日本語] 株主・投資家情報  IR資料室  決算説明会資料

ANAホールディングス株式会社 財務企画・IR部

電話番号 03(6735)1030(代) メールアドレス ir@anahd.co.jp